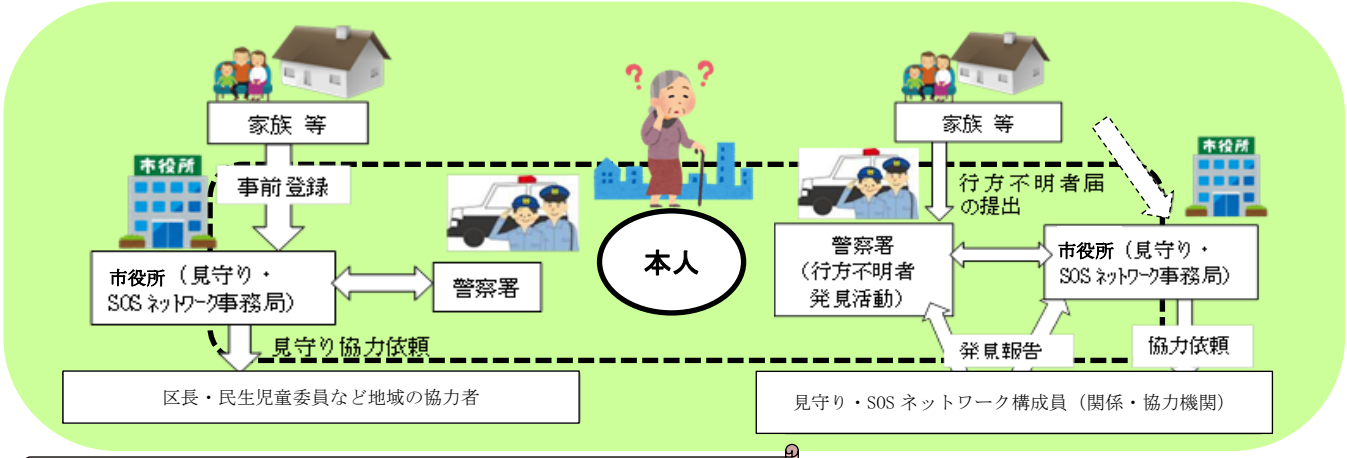
加西市ひとり外出見守り支援について

◆加西市ひとり外出見守り支援とは？

①認知症高齢者や障がい者等で一人で外出し行方不明になるおそれがある場合に、ご本人の情報を市に事前登録し、日頃の見守りを地域の協力者などで行い、行方不明の未然防止に努める見守りのネットワーク「事前登録制度」と、②所在不明発覚（行方不明）時に、ネットワーク構成員に情報を発信し、早期発見・早期保護につなぐ「ＳＯＳネットワーク」の両輪のネットワークです。ご家族や地域の皆様の協力により、誰もが地域で安全に、安心して暮らせることを目指します。



事前登録制度をご利用下さい。

Web 申請は
こちらから

加西市見守りSOSネットワーク

◇事前登録制度とは？

認知症などの病気により行方不明になる恐れのある方が、事前に本人の身体的特徴や連絡先、写真などを登録しておく制度です。

【事前登録にメリット】　～ご本人・ご家族の方の安心につながります。～

①登録時には二次元コード付シールをお渡しし、希望により地域での見守りを行います。
※二次元コードが付いたシールを携帯で読み取ると、市の代表電話に繋がります。

②行方不明になった場合は、依頼を受けて各関係機関や地域の協力者に情報を発信し、捜索活動をします。

行方不明時に、ご本人の写真(個人が識別できる鮮明な写真)、身長や体重の身体的特徴など、捜索に必要な情報をすぐに提出できないことがあります。事前登録をしておくと、その情報を元に、速やかな警察による捜索活動、関係機関・協力機関による協力活動が行えます。

加西市　長寿介護課　ＴＥＬ（　42-8728　）へお問い合わせ下さい。

※　加西市 SOS ネットワーク協力事業所を募集しています。上記窓口にご連絡ください。